

項目	フィリピン共和国	根拠資料
1. 基礎データ		
高等教育機関数（大学・大学院・その他）	<p>総数 2,396校（公立大サテライトキャンパス421校を含む）                      *2019-2020年学期                      うち 国公立 246校, 私立 1,729校                      大学院 国公立 114校, 私立 1551校</p>	<p>1. "Higher Education Statistical Data"  <a href="https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Higher-Education-Data-and-Indicators-AY-2009-10-to-AY-2019-20.pdf">https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Higher-Education-Data-and-Indicators-AY-2009-10-to-AY-2019-20.pdf</a>                      2. <a href="https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/State-Universities-and-Colleges-Number-of-Faculty-by-Program-Level-AY-2019-20.pdf">https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/State-Universities-and-Colleges-Number-of-Faculty-by-Program-Level-AY-2019-20.pdf</a>                      3. <a href="https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Private-Higher-Education-Institutions-Number-of-Faculty-by-Program-Level-AY-2019-20.pdf">https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Private-Higher-Education-Institutions-Number-of-Faculty-by-Program-Level-AY-2019-20.pdf</a></p>
高等教育の卒業生数（学部生、院生）	<p>総数 764,228人 *2018-2019年学期 2020年10月8日時点                      うち 学士 723,240人, 国公立 355,150人, 私立 368,090人, 院生 40,988人（博士+修士）, 国公立 14,779人（博士+修士）, 私立 26,209人（博士+修士）</p>	<p>"Higher Education Statistical Data"  <a href="https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Higher-Education-Enrollment-AY-2019-20-and-Graduates-AY-2018-19.pdf">https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Higher-Education-Enrollment-AY-2019-20-and-Graduates-AY-2018-19.pdf</a></p>
高等教育概要（入学、学生生活、卒業）	<p>18歳から入学であるが、全国統一テストのようなものはなく、各大学が実施する入学試験に合格することで入学できる。従前は日本の中学校に相当するハイスクールを4年で卒業し大学へ進学していたが、2011年にはじまった教育制度改革により、現在はハイスクールの後に高校に相当するシニアハイスクール（2年間）が加わり、日本と同様に中等教育の期間が6年間となっている。大学は一般的に4年制であり、以前まで工学部は5年制であったが、先述の教育制度改革により4年制となった。</p>	<p>1. 国際交流基金, 「フィリピン（2019年度）」  <a href="https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/survey/area/country/2019/philippines.html#JISSHI">https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/survey/area/country/2019/philippines.html#JISSHI</a>                      2. "Engineering, other college courses to shorten due to K to 12 curriculum—CHEd"  <a href="https://newsinfo.inquirer.net/309186/engineering-other-college-courses-to-shorten-due-to-k-to-12-curriculum-ched#:~:text=MANILA%2C%20Philippines%E2%80%944Engineering%20courses%20will,Kindergarten%20to%20Grade%2012)%20reform.">https://newsinfo.inquirer.net/309186/engineering-other-college-courses-to-shorten-due-to-k-to-12-curriculum-ched#:~:text=MANILA%2C%20Philippines%E2%80%944Engineering%20courses%20will,Kindergarten%20to%20Grade%2012)%20reform.</a></p>

項目	フィリピン共和国	根拠資料
<p>学生が就職する一般的な方法、一般的なプラットフォーム（就職情報サイト名など）</p>	<p>JobstreetやKalibrrのような総合求人情報サイトを利用した就職活動が一般的。大学の卒業要件でインターンシップを選択した場合、インターンシップ先に就職を申し込むことも可能。応募したい企業のウェブサイトから直接申し込むこともできる。また、雇用労働省（DOLE）が主催するジョブフェアに新卒者が参加することができる。メーデーである5月1日には毎年DOLEによるジョブフェアが各地で開催されている。フィリピン大学やアテネオ大学、デラサル大学のような有力校は学生向けのジョブフェアを学内で開催したり、SNSやポータルサイトで情報を発信したりして学生の就職を支援している。</p>	<p>1. "UP University Job Fair"  <a href="https://www.facebook.com/upujf/">https://www.facebook.com/upujf/</a>  2. "DLSU Career Service"  <a href="https://www.facebook.com/DLSUCareerServices/">https://www.facebook.com/DLSUCareerServices/</a>  3. "LOYOLA SCHOOLS OFFICE OF PLACEMENT &amp; CAREER SERVICES"  <a href="https://placement.ateneo.edu/">https://placement.ateneo.edu/</a>  4. "JOB FAIR"  <a href="http://ro2wptest.dole.gov.ph/jobfair/">http://ro2wptest.dole.gov.ph/jobfair/</a>  5. "7,000 local, overseas jobs up for grabs in Kalayaan Job Fair"  <a href="http://ro5.dole.gov.ph/default.php?retsamlakygee=666&amp;resource=b4b147bc522828731f1a016bfa72c073">http://ro5.dole.gov.ph/default.php?retsamlakygee=666&amp;resource=b4b147bc522828731f1a016bfa72c073</a></p>
<p>卒業後の一般的なキャリア形成</p>	<p>企業への就職が一般的である。入社後は最大6ヶ月間の試用期間を経て、雇用開始時に企業から提示される基準（パフォーマンス、勤務態度など）を満たした場合、正社員として雇用される。一方で、企業が求める仕事と労働者のスキルのミスマッチが課題となっている。より良い求人を探る学生間の厳しい競争や即戦力を求める企業の要望に対して学んだ内容が十分に活かせないといった点が要因となっているようである。</p> <p>また、人件費削減を目的として企業が従業員の解雇と再雇用を繰り返す「ENDO」（end-of-contractの略）と呼ばれる問題も存在する。2019年7月にはこの「ENDO」問題を是正するための内容が盛り込まれた法案（在職期間保障法案、通称 SOT Bill）が国会で提出されたが、法案が経済投資に与える影響を考慮したドゥテルテ大統領が拒否権を発動したことにより成立には至らなかった。しかし、大統領自身は「ENDO」問題の撤廃を選挙公約に掲げているため、今後も改善に向けた動きは続くことが予想される。</p> <p>上述の安定しない就職状況から、フィリピン人の間では転職のハードルが低く、むしろ転職がキャリアアップや賃金上昇の手段にもなっている。さらに国内のこのような状況がフィリピン人の海外就労を後押しする要因にも繋がっている。</p>	<p>1. "1 million graduates face job-skill mismatch"  <a href="https://www.manilatimes.net/2017/03/14/news/top-stories/1-million-graduates-face-job-skill-mismatch/317111/">https://www.manilatimes.net/2017/03/14/news/top-stories/1-million-graduates-face-job-skill-mismatch/317111/</a>  2. "Labor, employer sectors unite vs. job mismatch"  <a href="https://www.pna.gov.ph/articles/1074716">https://www.pna.gov.ph/articles/1074716</a>  3. "Duterte rejects anti-endo bill, says it destroys 'balance'"  <a href="https://cnnphilippines.com/news/2019/7/26/Duterte-veto-end-endo.html?fbclid=IwAR2pV0-qXAFepdJpltjh0suxsmSFjIT9MmXIvm86MT7Esy2BiM_LolhuUUY?fbclid">https://cnnphilippines.com/news/2019/7/26/Duterte-veto-end-endo.html?fbclid=IwAR2pV0-qXAFepdJpltjh0suxsmSFjIT9MmXIvm86MT7Esy2BiM_LolhuUUY?fbclid</a></p>

項目	フィリピン共和国	根拠資料
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	学部別の受験登録者数を見ると、会計学や経営学など就職において汎用性が高い経営学部が最も人気（26%）で、教育学部（20%）、工学部（13%）、IT系学部（10%）、医療系学部（7%）の順で続く（総数3,408,425）。また、フィリピン最大手の求人サイトが行った2017年の調査では、就職先としてフィリピン人に人気の企業トップ10のうち6社が外資系、それ以外が地場財閥や大手フィリピン企業であり、有名企業での安定したキャリアへの期待が背景にある。	"Higher Education Enrollment by Discipline Group: AY 2010-11 to 2019-20" <a href="https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Higher-Education-Enrollment-by-Discipline-Group-AY-2010-11-to-2019-20.pdf">https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Higher-Education-Enrollment-by-Discipline-Group-AY-2010-11-to-2019-20.pdf</a>
学卒者／院卒者の給与の考え方や相場	求人サイトの統計によると、2020年の新卒向け求人者の平均月収16,824ペソとなっている（2020年11月25日時点）。また、前述の通り転職が給与アップの手段となっているため転職への抵抗はあまり強くない。	"New Graduate Salaries in the Philippines" <a href="https://ph.indeed.com/salaries/new-graduate-Salaries#:~:text=The%20average%20salary%20for%200a,in%20the%20past%2036%20months.">https://ph.indeed.com/salaries/new-graduate-Salaries#:~:text=The%20average%20salary%20for%200a,in%20the%20past%2036%20months.</a>
学生との主要交流イベント（日本企業も参加できるイベント）	DOLEが主催するジョブフェアや求人広告会社、人材紹介会社による民間のジョブフェアがある。また、大学と提携して学生向けのジョブフェアを開催する日系企業の事例がある。某電子部品メーカーは、フィリピン大学など近隣の大学で就職説明会を行っている。	Philippine Manufacturing Co. of Murata, Inc. <a href="https://www.facebook.com/PMMFPIP/photos/university-of-the-philippines-lb-job-fair1stday-dont-miss-this-chance-apply-now-/1927348524199612">https://www.facebook.com/PMMFPIP/photos/university-of-the-philippines-lb-job-fair1stday-dont-miss-this-chance-apply-now-/1927348524199612</a>
<b>2. 日本語人材</b>		
外国への留学生数、うち日本への留学生数	フィリピンから国外へ留学した学生数 16,578人（2018年フィリピン高等教育委員会発表） 日本に留学しているフィリピン人 2,852人（日本学生支援機構による2019年度調査）	1. "Filipinos studying abroad almost double in 9 years: CHED exec" <a href="https://www.pna.gov.ph/articles/1065206">https://www.pna.gov.ph/articles/1065206</a> 2. 「2019（令和元）年度外国人留学生在籍状況調査結果」 <a href="https://www.studyinjapan.go.jp/ja/statistics/zaiseki/date/2019.html">https://www.studyinjapan.go.jp/ja/statistics/zaiseki/date/2019.html</a>
日本語専攻の卒業生数	*国際交流基金による2018年度調査 【総数】学習者 51,530人、機関数 315校 うち高等教育 学習者 13,508人、機関数 66校	「2018年度 海外日本語教育機関調査」 <a href="https://www.jpj.go.jp/j/project/japanese/survey/result/survey18.html">https://www.jpj.go.jp/j/project/japanese/survey/result/survey18.html</a>

項目	フィリピン共和国	根拠資料
日本語を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	日本語話者の需要が高いBPOへの就職が目立つ。国内では日本語教師になるキャリアも存在する。卒業生の中には日本で英語教師として働く学生もいる。また、日本語を学ぶ学生には介護士として来日を目指すものもいる。	人材紹介会社へのヒアリング
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	日系の製造業や商社などでは日本語に加えて実務経験や関連知識が求められる傾向があるため、新卒が就職するにはハードルが高くなっている。一方で、カスタマーサポート業務などを行うBPO企業の求人は頻繁に出ており、給与相場も高いため日本語バイリンガル人材の人気の就職先となっている。しかし、旅行や研修などで日本を訪れた経験により、日本で就職を希望する人材も少なくない。	人材紹介会社へのヒアリング
日本語を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベント、大学就職課へのコンタクト、など）	フィリピンでも有数の日本語教育に力を入れるミンダナオ国際大学では、民間企業が大学を訪れ説明会を開き採用活動を行っている。同大学は2017年に在比日本大使館にて日系企業向けの就職説明会を実施している。また、日本語バイリンガル人材が参加しているSNS内のコミュニティに求人情報を掲載している企業もある。	1. 「日本のMKDのパートナー機関」 <a href="https://www.mkd.edu.ph/ja/about-us/sisters-schools-of-mkd-in-japan/">https://www.mkd.edu.ph/ja/about-us/sisters-schools-of-mkd-in-japan/</a> 2. 「日本語教育に力をいれるミンダナオ国際大学が、日本大使館で日系企業対象に就職説明会実施」 <a href="http://www.manila-shimbun.com/category/society/news230131.html">http://www.manila-shimbun.com/category/society/news230131.html</a> 3. 「東京中央日本語学院、ダバオの大学と提携」 <a href="https://www.nna.jp/news/show/1846966">https://www.nna.jp/news/show/1846966</a> 4. "Japanese Bilingual Job Opportunities PHILIPPINES" <a href="https://www.facebook.com/groups/371387573809618">https://www.facebook.com/groups/371387573809618</a>

項目	フィリピン共和国	根拠資料
日本語専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	<p>・University of the Philippines Diliman-フィリピン大学デリマン校（フィリピンにおける最高学府であるフィリピン大学のなかでも人文系学部が集中するデリマン校。地域研究に特化した研究を行うアジアセンターを設けており、日本を含む東アジア地域を専攻して修士号を取得できる。）  <a href="https://ac.upd.edu.ph/index.php/about-us">https://ac.upd.edu.ph/index.php/about-us</a></p> <p>・Ateneo de Manila University-アテネオ大学マニラ校（デラサール大学と並ぶ名門私立大学で日本の早慶に相当する。社会科学部内の日本研究プログラムは1966年に東南アジアで初めて設置された日本研究を専門とするプログラム。同プログラムでは日本研究の修士号を取得出来るほか日本語のクラスを受講できる。）  <a href="https://www.ateneo.edu/ls/soss/japanese-studies">https://www.ateneo.edu/ls/soss/japanese-studies</a></p> <p>・Mindanao Kokusai Daigaku-ミンダナオ国際大学（ダバオ日系人会が運営する高等教育機関。日系人の支援を行う日本フィリピンボランティア協会の活動が設立の経緯にあり、国際関係学部、教育学部、経営学部などの学部がある。社会福祉学部では日本語の授業が履修科目に組み込まれている。）  <a href="http://www.mkd.edu.ph/">http://www.mkd.edu.ph/</a></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li><a href="https://ac.upd.edu.ph/index.php/about-us">https://ac.upd.edu.ph/index.php/about-us</a></li> <li><a href="https://www.ateneo.edu/ls/soss/japanese-studies">https://www.ateneo.edu/ls/soss/japanese-studies</a></li> <li><a href="http://www.mkd.edu.ph/">http://www.mkd.edu.ph/</a></li> </ol>
<b>3. IT・デジタル関連人材</b>		
<b>(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用</b>		
IT・デジタル専攻の卒業生数	総数 81,477人 *2018-2019年学期	"Higher Education Statistical Data" <a href="https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Higher-Education-Graduates-by-Discipline-Group-AY-2010-11-to-2018-19.pdf">https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Higher-Education-Graduates-by-Discipline-Group-AY-2010-11-to-2018-19.pdf</a>
ITを専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	フィリピンは国際的に展開している大手外資系企業のシェアード拠点や外国企業から委託を受けているBPO企業が多く存在するBPOセンターとなっているため、そのような企業への就職が目立つ。	人材紹介会社へのヒアリング
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	英語が公用語であるフィリピンはBPO企業や大手IT企業など外資系企業が進出しており、IT人材に幅広いキャリアが開かれている。仕事内容だけでなく、報酬面でも仕事のやりがいになっているようである。また、国内だけでなくフィリピンから距離が近く同じ英語圏で給与水準の高いシンガポールでの就労を検討する人材もいる。	<ol style="list-style-type: none"> <li>"Top 8 Tech Companies to Work for in the Philippines"  <a href="https://blog.bossjob.ph/job-search-tips/378/top-8-tech-companies-to-work-for-in-the-philippines/">https://blog.bossjob.ph/job-search-tips/378/top-8-tech-companies-to-work-for-in-the-philippines/</a></li> <li>IT人材への聞き取り</li> </ol>

項目	フィリピン共和国	根拠資料
外国語力（日本語、英語）	<p>当地には日系のIT企業が複数存在し、日本側と現地スタッフをつなぐブリッジエンジニアが活躍している。また、日系に限らず外資系大手コンサルも日本拠点や日系企業と仕事をする上で日本語話者を採用している。最低限N3が求められ、N2やN1の需要もあるが、日本語ができる人材は限られているため、採用後に企業内の語学研修で日本語を習得する人材もいる。</p>	<p>人材紹介会社へのヒアリング</p>
第三国（当該国 & 日本以外）での就職状況	<p>アジア太平洋地域ではエンジニア関連に次いでIT関連の職種の給与水準がPHP54,000-58,000と高かった。フィリピンに近く同じ英語圏であるシンガポールでの需要が高いようである。</p>	<p>1. "WorkAbroad.ph: Sea-based engineers, healthcare professionals are highly paid overseas"  <a href="https://www.workabroad.ph/blog/item/156/workabroad-ph--sea-based-engineers--healthcare-professionals-are-highly-paid-overseas">https://www.workabroad.ph/blog/item/156/workabroad-ph--sea-based-engineers--healthcare-professionals-are-highly-paid-overseas</a>  2. "10 Best Countries To Work Abroad In For OFWs"  <a href="https://www.kalibrr.com/blog/2015/10/10-best-countries-to-work-abroad-in-for-ofws">https://www.kalibrr.com/blog/2015/10/10-best-countries-to-work-abroad-in-for-ofws</a></p>
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	<p>日本語研修を提供する日系IT企業もあるが、語学面でのハードルが高いため外資系と比べると日系企業の志望度は高くない。生活の利便性や日本のサブカルチャーを好み日本での就労を希望する人材もいる。</p>	<p>人材紹介会社へのヒアリング</p>

項目	フィリピン共和国	根拠資料
IT関連専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	<p>CHEDが参照するイギリスの大学評価機関Quacquarelli SymondsによるQS World University Rankings 2019年版をもとに以下をとりあげる。なお、1位、2位は前述のフィリピン大学とアテネオ大学であるため、同率3位（Rank 801 - 1000）の大学について記載する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・De La Salle University - デラサール大学（アテネオ大学と並ぶ名門私立大学。同校のコンピューター科学部にはコンピューターシステム学科、情報システム学科のほか、ゲームの開発やデザインを学べるインタラクティブエンターテイメント学科が設けられている。）  <a href="https://computerstudies.dlsu.edu.ph/">https://computerstudies.dlsu.edu.ph/</a></li> <li>・University of Santo Tomas - 聖トマス大学（1611年に設立された現存するアジア最古の大学。国民的英雄であるホセ・リサルや歴代大統領がいる。情報コンピューター科学部には、コンピューター科学科、情報システム学科、情報テクノロジー学科があり、ウェブ開発者やシステムエンジニアを輩出している。）  <a href="http://www.ust.edu.ph/information-and-computing-sciences/">http://www.ust.edu.ph/information-and-computing-sciences/</a></li> <li>・また、QSのアジア版ランキングにランクインしている以下の大学もとりあげる。  Mapúa University - マプア工科大学（工学系分野で有力な私立大学。QSの評価では4星（最高5星）を獲得。情報技術学部コンピューター学科、情報システム学科、エンターテイメント・マルチメディア学科などを設けている。）  <a href="http://it.mapua.edu.ph/news-views">http://it.mapua.edu.ph/news-views</a></li> </ul>	<p>"2019 QS World University Rankings of Philippine HEIs"  <a href="https://ched.gov.ph/2019-qs-world-university-rankings-of-philippine-heis/">https://ched.gov.ph/2019-qs-world-university-rankings-of-philippine-heis/</a></p>
IT・デジタルを専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	<p>公共や民間のジョブフェアに参加するほか、IT・デジタル系の学生が参加するSNS上のコミュニティで学生とコンタクトすることができる。</p>	<p>UST ICS Student Council  <a href="https://www.facebook.com/USTICSSC/">https://www.facebook.com/USTICSSC/</a></p>

項目	フィリピン共和国	根拠資料
<b>(2) 実務経験者（大卒者）の採用</b>		
IT・デジタル分野での就労者数	情報・コミュニケーション分野の就業者数 424,280人（2019年統計庁推計値）	2019 Annual Estimates Table, "Percent Distribution of Employed Persons by Sex, by Region and Major Industry Group: 2019" <a href="https://psa.gov.ph/content/2019-annual-estimates-tables">https://psa.gov.ph/content/2019-annual-estimates-tables</a>
実務経験者（転職者）の就職方法	ウェブサイトから企業へ直接申し込んだり、求人情報サイトや人材紹介会社、SNSを利用して就職・転職活動を行っている。	人材紹介会社へのヒアリング
外国語力（日本語、英語）	英語の語学力は高いが、日本語が使える人材は限られる。これは日系IT企業や日本で働くことは、語学面でのハードルが高く、英語で仕事ができる外資系と比べて魅力度が低いからである。	人材紹介会社へのヒアリング
IT・デジタル分野の実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	フィリピンではSNSの利用が盛んなため、SNS内のコミュニティなどでコンタクトできる。フィリピンソフトウェア産業協会（PSIA）が主催するソフトウェア関連イベントにIT企業やエンジニアが参加している。同協会には日系企業も会員になっている。	1. Philippine Software Industry Association <a href="https://www.psia.org.ph/softcon-ph">https://www.psia.org.ph/softcon-ph</a> 2. SOFTCON <a href="http://www.softcon.ph/">http://www.softcon.ph/</a>
<b>4. 機械工学・電気関連人材</b>		
<b>(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用</b>		
機械工学・電気関連専攻の卒業生数	総数 87,083人 *2018-19年学期	"Higher Education Statistical Data" <a href="https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Higher-Education-Graduates-by-Discipline-Group-AY-2010-11-to-2018-19.pdf">https://ched.gov.ph/wp-content/uploads/Higher-Education-Graduates-by-Discipline-Group-AY-2010-11-to-2018-19.pdf</a>
機械工学・電気関連系を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	機械・電気エンジニアの就職先は、製造業、建設業、商業施設などの設備保全など幅広い。国内に関しては、多くの人員を必要とする製造業での需要が高く、特に製造業が集中する経済特区に入居する企業では法人の国籍を問わず一般的な就職先となっている。	人材紹介会社へのヒアリング



項目	フィリピン共和国	根拠資料
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	海外就労が高収入を得る手段となっており、国家もそれを推奨している。また、資格手当が受けられ、資格が採用要件にひとつとなっている求人も少なくないため、国家資格を持っていると就職に有利となっている。	人材紹介会社へのヒアリング
外国語力（日本語、英語）	英語ができることが海外就労を後押しする要因となっている。日本語を教える工学系大学もあるが、実際には日本語ができる人材のほとんどが日本で就労をした際に習得している。	人材紹介会社へのヒアリング
第三国（当該国 & 日本以外）での就職状況	海外専門求人サイトが行った2017年の調査によると、中東や米国を含むアジア太平洋地域でエンジニアの需要が高く、アジア太平洋地域においてはエンジニア関連の職種の給与水準がPHP56,000-59,000と最も高かった。	"WorkAbroad.ph: Sea-based engineers, healthcare professionals are highly paid overseas" <a href="https://www.workabroad.ph/blog/item/156/workabroad-ph--sea-based-engineers--healthcare-professionals-are-highly-paid-overseas">https://www.workabroad.ph/blog/item/156/workabroad-ph--sea-based-engineers--healthcare-professionals-are-highly-paid-overseas</a>
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	当地には有名メーカーの工場が多数進出しており、福利厚生が充実しているといった理由から日系企業への就職を希望する人材は少ない。	人材紹介会社へのヒアリング
機械工学・電気を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	公共や民間のジョブフェアに参加するほか、工学部系の学生が参加するSNS上のコミュニティで学生とコンタクトすることができる。また、先述の電子部品メーカーは大学と基本合意書を取り交わし、工学部系学生のOJT受け入れや採用、技術指導などの協力関係を結んでいる。	1. <a href="https://www.facebook.com/esc.upd/">https://www.facebook.com/esc.upd/</a> 2. <a href="https://uplb.edu.ph/all-news/uplb-virtually-inks-mou-with-murata-company/">https://uplb.edu.ph/all-news/uplb-virtually-inks-mou-with-murata-company/</a>
機械工学・電気関連系専攻を有する有力な高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）、連絡先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Mapúa University - マプア工科大学（上述の通り工学系分野で有名私立大学。機械・生産工学部、電気・電子・コンピューター工学系部のほか産業工学・経営工学部など幅広い工学分野の学部が設けられている。）  <a href="https://www.mapua.edu.ph/">https://www.mapua.edu.ph/</a></li> <li>・ Polytechnic University of the Philippines - フィリピン工科大学（実学に重きを置いた教育を実施する州立大学。近年、企業間で卒業生の採用が好評。工学部には機械工学科、電気工学科のほか、電子工学科、産業工学科、鉄道工学科などがある。）  <a href="https://www.pup.edu.ph/ce/">https://www.pup.edu.ph/ce/</a></li> <li>・ Mindanao State University - ミンダナオ州立大学（ミンダナオ地域の有力公立大学。2019年の機械・電気エンジニア国家試験の高得点合格者トップ10に下記2キャンパスの学生がランク入り。）  Iligan Institute of Technology  <a href="https://www.msuiit.edu.ph/">https://www.msuiit.edu.ph/</a>  General Santos City校 <a href="https://msugensan.edu.ph/">https://msugensan.edu.ph/</a></li> </ul>	-

項目	フィリピン共和国	根拠資料
<p>(2) 実務経験者（大卒者）の採用</p> <p>機械工学・電気関連分野での就労者数</p>	<p>1999-2019年の国家資格取得者数（Professional Regulation Comission公表値を集計）</p> <p>機械エンジニア 54,645人</p> <p>電気エンジニア 97,906人</p> <p>合計 152,551人</p>	<p>1. <a href="https://www.prc.gov.ph/">https://www.prc.gov.ph/</a>  <a href="https://www.prc.gov.ph/2017-licensure-exam-results">https://www.prc.gov.ph/2017-licensure-exam-results</a>  <a href="https://www.prc.gov.ph/2018-licensure-exam-results">https://www.prc.gov.ph/2018-licensure-exam-results</a>  <a href="https://www.prc.gov.ph/2019-licensure-exam-results">https://www.prc.gov.ph/2019-licensure-exam-results</a>  *2016年に関してはひとつのページにまとめられていないので、"2016 mechanical result"のように各資格の合格発表を検索しています。</p> <p>2. <a href="https://psa.gov.ph/">https://psa.gov.ph/</a>  &lt;TABLE 12.8 Registered Professionals, Philippines: 1999 - 2004  <a href="https://psa.gov.ph/sites/default/files/TAB12-8_1.XLS">https://psa.gov.ph/sites/default/files/TAB12-8_1.XLS</a>&gt;  &lt;TABLE 12.8 Registered Professionals, Philippines: 2000 - 2005 (Continued)&gt;  <a href="https://psa.gov.ph/sites/default/files/TAB12-8_0.XLS">https://psa.gov.ph/sites/default/files/TAB12-8_0.XLS</a>&gt;  &lt;TABLE 14.9 - Registered Professionals, Philippines: 2004 - 2008  <a href="https://psa.gov.ph/sites/default/files/TAB14-9.pdf">https://psa.gov.ph/sites/default/files/TAB14-9.pdf</a>&gt;  &lt;TABLE 14.7 - Registered Professionals, Philippines: 2006 - 2010  <a href="https://psa.gov.ph/sites/default/files/TAB14-7_0.pdf">https://psa.gov.ph/sites/default/files/TAB14-7_0.pdf</a>&gt;  &lt;TABLE 14.7 - Registered Professionals, Philippines: 2007 - 2011  <a href="https://psa.gov.ph/sites/default/files/TAB14-7.pdf">https://psa.gov.ph/sites/default/files/TAB14-7.pdf</a>&gt;  &lt;TABLE 14.7 - Registered Professionals, Philippines: 2009 - 2013  <a href="https://psa.gov.ph/sites/default/files/2014%20Tab14.7.pdf">https://psa.gov.ph/sites/default/files/2014%20Tab14.7.pdf</a>&gt;</p>
<p>実務経験者（転職者）の就職方法</p>	<p>経済特区の掲示板に掲載される求人広告から企業へ直接申し込んだり、求人情報サイトや人材紹介会社、SNSを利用して就職・転職活動を行っている。</p>	<p>人材紹介会社へのヒアリング</p>
<p>外国語力（日本語、英語）</p>	<p>英語を使った業務は基本的にできると考えてよい。企業での研修を受けた人材もいるが、実習期間を終えて日本から帰国した技能実習生が日本での実習や生活で身につけた日本語を使って現地日系企業に通訳・翻訳者として雇用されることがよくある。</p>	<p>人材紹介会社へのヒアリング</p>
<p>機械工学・電気を専攻する実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）</p>	<p>SNS内に存在する機械工学、電気工学、電子工学など分野別のコミュニティでコンタクトをすることができる。また同様に各工学分野の協会があり、連絡することも可能である。</p>	<p>1. Philippines Society of Mechanical Engineer  <a href="https://psme.org.ph/">https://psme.org.ph/</a>  2. Institute of Integrated Electrical Engineer of the Philippines  <a href="https://iiee.org.ph/">https://iiee.org.ph/</a></p>

項目	フィリピン共和国	根拠資料
<p><b>5. その他</b> 当該国政府の高度人材育成方針</p>	<p>フィリピンにおいて機械エンジニアや電気エンジニア、医者、弁護士といった国家資格は、労働雇用省の外局であるProfessional Regulation Comission(PRC)が主管しており、国家試験の実施や登録手続き、証明証発行などを行っている。PRCは1973年に設立され、現在までに43種の資格で430万人以上に資格を付与している。また、フィリピン国内の職能開発を担う政府機関に技術教育技能開発庁(TESDA)がある。TESDAは「技術教育および技能開発法（共和国法7796号）」に基づき1994年に設立された組織で、フィリピン全土にある57の学校、60の訓練センターで、農林水産関係から語学、看護、美容などの幅広い分野の技術や技能を学べるプログラムを実施している。TESDAのプログラムを修了すると証明書が発行されるため、就職に役立てるために受講されている。</p>	<p>1. Professional Regulation Committee <a href="https://www.prc.gov.ph/">https://www.prc.gov.ph/</a> 2. Technical Education and Skill Development Authority <a href="https://www.tesda.gov.ph/">https://www.tesda.gov.ph/</a></p>
<p>新型コロナウイルスの影響（短期的な変化に加え、構造的な変化等も見られる場合はそれも記載）</p>	<p>2020年3月にドゥテルテ大統領の指示により外出や経済活動の制限などを定めるCommunity Quarantineが始まり、フィリピン全土が最も厳しい防疫区分であるEnhanced Community Quarantineの対象となっていた4月には失業率が17%にも及んだ。輸出志向型企業やBPO企業はCommunity Quarantine中も営業活動を認められ、今後も失業者を含め労働者の主な受け皿となっていくことが予想される。</p> <p>フィリピン経済特区庁(PEZA)は、失業などにより帰国した約6万人のOFWに対して向けてジョブフェアを7月に実施し、9月には観光省がBPO企業と協力して開催したジョブフェアでは、観光業の失業者を対象に1万件の求人に応募する機会が設けられた。</p> <p>一方で、GDPの10%を構成する海外送金の担い手であるOFWもまたパンデミックの影響を受け、約24万人が10月までにフィリピンへ帰国している。受入国の入国制限が緩和されれば海外就労の動きは今後も回復していくと予想されるが、主な渡航先である北米や欧州、中東で感染者数が拡大傾向にあるため現時点で見通しは立っていない。</p>	<p>1. "PEZA to launch DOLLAR program's job fair for repatriated OFWs, those laid off workers due to pandemic" <a href="http://www.peza.gov.ph/index.php/press-release/137-peza-to-launch-dollar-program-s-job-fair-for-repatriated-ofws-those-laid-off-workers-due-to-pandemic">http://www.peza.gov.ph/index.php/press-release/137-peza-to-launch-dollar-program-s-job-fair-for-repatriated-ofws-those-laid-off-workers-due-to-pandemic</a> 2. "10K BPO jobs for displaced tourism workers" <a href="https://www.pna.gov.ph/articles/1115271">https://www.pna.gov.ph/articles/1115271</a> 3. "Pinoy repatriates reach 237,363 in October" <a href="https://www.pna.gov.ph/articles/1120646">https://www.pna.gov.ph/articles/1120646</a></p>